

科目番号のナンバリングについて

1. ナンバリングについて

- (1) 授業科目の学修段階や順序等の体系性を明示する。
- (2) 学生がレベルや専門性を勘案して授業科目を履修できるようにする。

2. ナンバリングの設定

- (1) 教育課程表の各授業科目の「科目番号」の5文字を以下のように定義する。
- (2) 左から1番目の文字：教養教育科目、学部科目、大学院科目
- (3) 左から2番目の文字：学部の共通科目、学科・系、大学院の専門科目
- (4) 左から3番目の文字：授業のレベルを表す（1～3）
- (5) 左から4～5番目の文字：連番

3. 具体例

科目名 工学概説

科目番号 EX101

以下のナンバリング定義表より、科目「工学概説」は、工学部で開講される初級レベルの学部共通科目である。

ナンバリング定義表

平成 29 年度以降

(2)左から1番目の文字

学部	E	工学部
	D	デザイン学部
	C	教養教育科目
	M	大学院

(3)左から2番目の文字

共通	A	人間・社会科学群
	B	語学群
	C	総合教育群
	T	教職科目
	N	特別講義 (NIT 教育)
学科・系	X	学部共通科目
	M	機械工学系
	E	電気情報工学系
	C	土木工学系
	A	建築学科
大学院	D	情報デザイン学科
	C	共通科目
	S	生産システム
	E	環境システム

(4)左から3番目の文字

レベル	1	初級レベル
	3	中級レベル
	5	上級レベル